



平成 28 年 6 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティー・グループ  
代表者名 代表取締役社長 リム・キム・リン  
(コード：9704、東証第1部)  
問合せ先 取締役CFO 佐藤 暢樹  
(TEL. 03-3436-1860)

### (追加開示) 臨時株主総会開催再延期に関するお知らせ

平成 28 年 6 月 13 日付「臨時株主総会開催再延期に関するお知らせ」でお知らせしました通り、臨時株主総会の開催を再延期しております。本日、本臨時株主総会に付議する予定であった議案に係る交渉状況を含む、再延期の理由等についてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. これまでの経緯概要

当社は、平成 19 年 7 月のマレーシアで霊園事業の経営権を有するビューティースプリングインターナショナル社（現・連結子会社）の株式取得に関する不適切会計処理に伴い、平成 27 年 4 月 30 日に、当社が過去に開示した過年度の決算公表数値の訂正を行い、その後、平成 26 年 12 月 17 日に設置した当社社内調査委員会による平成 27 年 3 月 20 日付調査報告書における提言を受け、不適切な会計処理に係る再発防止と内部統制強化の改善に努めてまいりました。これら一連の改善措置の未解決の項目に関して株主の皆様にご審議いただく目的で、当社は、平成 28 年 3 月 15 日付「臨時株主総会招集のための基準日設定のお知らせ」および平成 28 年 5 月 13 日付「臨時株主総会の延期に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、平成 28 年 3 月 31 日を基準日として定め、平成 28 年 6 月末までに臨時株主総会を開催する旨をお知らせいたしましたが、平成 28 年 6 月 13 日付「臨時株主総会開催再延期に関するお知らせ」でお知らせしました通り、臨時株主総会の開催を再延期しております。

#### 2. 改善措置の進捗状況及び臨時株主総会開催再延期の理由

改善状況報告書提出時点で未解決となっていた改善措置は、(1) 役員体制の刷新、(2) オーナーシップの問題、(3) 当時の経営陣への責任追及であります。なお、各改善措置の詳細については、平成 28 年 4 月 26 日に開示いたしました、「東京証券取引所への「改善状況報告書」の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

当社では、当社の親会社であるファー・イースト・グローバル・アジア・リミテッドとの間の上記未解決となっていた3項目（以下、「3項目」といいます。）に係る今後の交渉にあたり、3項目のそれぞれが密接に関係していることを考慮すると、交渉の過程において3項目を個別に分けて交渉することは非常に難しく、一体のものとして交渉すべきと考えておりました。

そうしたなかで、ファー・イースト・グローバル・アジア・リミテッドとの間の今後の3項目を一体のものとした交渉の進捗に影響が及ぶため、3項目すべてについてファー・イースト・グローバル・アジア・リミテッドから確実に合意が得られる前において、3項目の一部のみを先行して臨時株主総会に付議するべきではない旨の異論が一部取締役から提起されました。

そのため、当社において、臨時株主総会の付議議案について取締役会での合意に至らず、結果として臨時株主総会の開催を再度延期することとなりました。

### 3. 今後の見通し

改めて今後開催する臨時株主総会の基準日並びに開催日および付議議案等に関しましては、今後開催予定の取締役会において詳細が確定次第、速やかにお知らせいたします。

以 上